



WIPO | Re:Search

Sharing Innovation
in the Fight Against
Neglected Tropical Diseases

www.wipoReSearch.org

事務局：
世界知的所有権機関 (WIPO)
パートナーシップ・ハブ管理機関：
BIO Ventures for Global Health (BVGH)



WIPO リサーチコンソーシアム (以下、「WIPO Re:Search」) は、新しい研究パートナーシップの構築と知識の共有化をつうじて、顧みられない熱帯病 (NTDs)、マラリア、結核に関する問題の解決に役立つ革新的な医療技術の開発を促進します。

顧みられない熱帯病 (NTDs)、マラリア、結核によって世界で約 10 億人の健康が害されています。そのため、より優れた新たな治療薬、診断薬やワクチンの迅速な開発が望まれています。

WIPO Re:Search は 2011 年、大手製薬企業やその他の官民の研究機関の積極的な参加のもと、世界知的所有権機関 (WIPO) と BIO Ventures for Global Health (BVGH) により共同設立されました。

WIPO Re:Search は、官民の組織が保有する知的財産、化合物、専門知識、研究施設、ノウハウを、NTDs、マラリア、

結核の新しい治療法を研究している適格な研究者と共有するための国際的なコンソーシアムです。

WIPO Re:Search は、知的財産や技術やその他の知識資産にオンラインで自由にアクセスできるデータベースと、主要な非営利グローバル・ヘルス機関である BVGH が管理するパートナーシップ・ハブで構成されています。BVGH は WIPO Re:Search の枠組みの中で支援を受けたい側と提供する側の橋渡しを積極的に行うことで、共同研究を推進し、WIPO Re:Search の資産が生産的に利用されることを確かなものとします。

WIPO Re:Search には世界の大手製薬企業、権威ある学術機関、製品開発パートナーシップなどが加盟しています。

基本指針

本コンソーシアムは、WIPO Re:Search の基本指針を支持する加盟団体が有志によって行っている試みです。この基本指針には次の誓約が含まれています。

- » 世界のいかなる場所においても、研究、開発及び製造に関してはライセンス料を免除する
- » すべての後発開発途上国における製品の提供に関してはライセンス料を免除する
- » すべての開発途上国においては、その国の経済発展状況や経済的に恵まれない人々に対する医薬品アクセスの向上の必要性を考慮した上で、ライセンス料については誠実に対応する

WIPO Re:Search データベース

- 加盟団体の技術、知的財産、ノウハウの要約情報を格納
- WIPO が管理しており、誰でもアクセス可能

パートナーシップ・ハブ

- パートナー間をつなぐ
- 共同研究の橋渡し
- BVGH が主導

支援サービス

- 開発途上国の実務者に対する知的財産の管理に関する研修
- 開発途上国の科学者に対するサバティカル(特別研究期間)
 - 専門学術誌へのアクセス
 - BVGH と連携しながら WIPO が主導

NTDs 問題解決に向けた 知的財産の活用

WIPO Re:Search は加盟団体が有する知的財産資産を世界的な研究コミュニティに対してより広範囲に利用可能とします。知的財産資産には次のものが含まれます。

- » 化合物
- » 化合物ライブラリー
- » 未公開の実験結果
- » 規制情報や関連書類
- » スクリーニング技術
- » プラットフォーム技術
- » 専門知識とノウハウ
- » 特許権

知識移転と能力開発

NTDs、マラリア、結核に関する問題を解決するには、現場で働いている研究者への知識移転が必要不可欠です。

WIPO Re:Search は、加盟団体の研究施設で働く開発途上国の研究者に対するサバティカル(特別研究期間)を推進しています。WIPO の事務局では、主に開発途上国の研究者を対象とした知的財産の管理に関する研修も実施しています。

WIPO Re:Search の利点

WIPO Re:Search を介して利用可能な知的財産、リソース、ノウハウは、NTDs、マラリア、結核に関する研究を促進し、研究の成功率を高めるとともに、研究に必要な費用を削減します。

- » WIPO Re:Search では、官民の加盟団体から提供される広範囲な知識、化合物、技術、専門知識を加盟団体が入手できるようにすることで、研究者が貴重な資源や時間を節約することを可能とします。
- » BVGH が主導するパートナーシップ・ハブは、加盟団体間の連携や知識の共有を実現するための新たな機会を積極的に探し求めています。
- » WIPO Re:Search は、既存薬の再利用研究を促進するため、民間部門が保有する化合物や化合物ライブラリーへのアクセスを促進しています。
- » 本コンソーシアムは、科学雑誌や知的財産管理に関する研修など、開発に関連する様々なツールを入手するための入り口としての役割を担っています。

共同研究数は 50 件を超え、現在も増え続けています

2014 年 4 月に WIPO Re:Search は、BVGH がコンソーシアムの加盟団体間の共同研究契約 50 件を仲介したと発表しました。この件数は現在も増え続けています。

WIPO Re:Search パートナーからのコメント

「サバティカルは素晴らしい機会です。この機会を利用すれば、所属機関での製品開発に必要なスキルや知識を得ることができます。」—ラゴス大学、Wellington Oyibo 教授(ナイジェリア)

「アフリカの研究者たちと関係を構築して当社の能力を共有することは、感染症を治療するための新薬を開発するという当社の価値と願望の中核をなしています。」—Novartis 社、Petra Keil (スイス)

「私はマラリアに対するカテプシン阻害薬のスクリーニング結果に勇気づけられました。そして、WIPO Re:Search を介してこうした新しい化合物の情報を手に入れられることを大変うれしく思います。」—カリフォルニア大学、Phil Rosenthal (米国サンフランシスコ)